

伊豆味小学校

## みかん狩り体験!



10月8日より、みかん狩りが始まりました。カーブチーやタルガヨー、タンカンなどが楽しめます

- 所信表明 ほか ..... 2~4
- もとぶ産シークワサー初搾り式 ほか ..... 5
- 心豊かなまちの話題 ほか ..... 6
- 情報ひろば ..... 7~13
- 本部高校生が山形県の被災地域へ支援 ほか ... 14

11月19日(土)から20日(日)に  
**「第38回もとぶ展」**が  
**もとぶ文化交流センター**  
 で開催されます!

ぜひこの機会に皆様の文化作品を  
 出展してみたいはいかがでしょうか。



本部町キャラクター ぶとモー

私たちの町  
 令和4年9月30日現在

世帯数: 6,536世帯(+16) 人口: 13,018人人(+4) 男性: 6,632人(+2) 女性: 6,386人(+2) ( )前月比



商品券の使用可能店舗は、本部町のホームページをご覧ください。

勢として、融和・協調・個性を大事に、「日本一心豊かな町づくり」を念頭に置き、1期目を努めてま

ました町長選挙において、多くの町民のご支持・ご支援により、当選することができ、改めて心から感謝を申し上げます。今回の選挙結果は、私に対する町民の方々の大きな支持であり、私の町政運営に対する期待を、これまで以上に大きく感じており、責任の重さに身が引き締まる思いであります。

まずは、去る9月11日に行われました町長選挙において、多くの町民のご支持・ご支援により、当選することができ、改めて心から感謝を申し上げます。今回の選挙結果は、私に対する町民の方々の大きな支持であり、私の町政運営に対する期待を、これまで以上に大きく感じており、責任の重さに身が引き締まる思いであります。



はじめに

# 令和4年度 所信表明

いりました。2期目も引き続き物の豊かさと同時にこの町に住む人々の心の豊かさを据え、町政の施策を展開してまいります。各分野の基本的な考え方として、次のような姿勢で取り組んでまいります。

## 第1に、「経済の活力再生および観光業・商工業・農水産業の振興について」申し上げます



今尚、町内の経済はコロナ禍の影響が続いている状況にあります。コロナ禍の影響を脱却し、経済の活力再生を図ることが最重要課題となっております。

観光業、商工業の振興については、アフターコロナを見据え、「町

内をまるごとテーマパーク化」し、観光客を呼び戻したいと考えております。「町内まるごとテーマパーク構想」を打ち立て、町のありのままの自然やありのままの日常に磨きをかけ、観光コンテンツを作り上げ、より質の高い観光地を目指した構想を描いております。

まずは、ハーソー公園を機能強化してまいります。町産農産物を活用した食の体験、キャンプ場や親水公園など自然を通した「外あそび・外まなび」ができる新たな観光拠点として整備してまいります。

渡久地港では、漁船などの係留施設を増設するなど、観光と連携した漁業機能等を更に強化してまいります。

また、漁業と連携した飲食業および観光業の活性化を図るため北部振興事業等を活用した事業を推進してまいります。その日に水揚げされた新鮮な魚介類や海藻類などの販売や海の幸が堪能できる店舗等が並ぶ事業を検討してまいります。

八重岳山頂につきましては、希少な動植物の保護・観察・学習のための場所と位置づけ、町民および観光客など様々な人たちが交流する、自然を活かしたエリアとして検討してまいります。引き続き、県・文化財課と史跡名勝天然

記念物の活用について調整をしてまいります。

本部港の国際クルーズ船の受入れについては、税関や検疫体制を備えたクルーズターミナルビルを整備を引き続き、国や県に強く要請してまいります。

現在、実証実験事業で実施している町内周遊バスの運行については、早急に事業効果を検証し、引き続き観光客の誘客を促進してまいります。

コロナ収束後は、桜まつりや新緑まつりおよび海洋まつりを復活させ、更なる観光客の集客を図ってまいります。

モニターツアーを実施している「むとうぶんちゅ観光ガイド」では、更なる人材確保など育成強化を図り、ありのままの自然を観光資源化する体制構築を推進してまいります。また、あじさいまつり、ペゴニアまつり、闘牛およびマリッジチャーなどの民間がもつ観光資源の支援強化を図ってまいります。

これらの『町内まるごとテーマパーク構想』を実現することにより、観光業を中核とした経済活動の再生を行ってまいります。

次に農水産業の振興について

は、これまで農業にあつては、ビニールハウス施設や農業機械の整備および優良牛の導入等、生産体制の強化に努めてまいりました。また、水産業については、製氷施設の整備やパヤオの設置および漁船への燃料費の補助支援並びにモズクの生産体制等を強化してまいりました。今後は、更なる生産体制の強化に加え、観光業とリンクした農水産業の振興を推進してまいります。また、アフターコロナ時代に備えた、ありのままの日常を活かした観光施策として、町営市場周辺や山間に点在する飲食店での食事体験やみかん狩りおよび野菜の収穫体験など体験型観光プログラムの活用を促進してまいります。

更に本町に訪れる観光客へ町内食材を広く提供できる体制の構築を図り、観光客への町内農水産物のPR宣伝による販売体制の強化を推進してまいります。

特に本町の特産品であるシークワサー、もとぶかりゆしワールド、アセローラ、パッションフルーツの他、高級ブランド食材のもとぶ牛、あぐく豚、本マグロ、カツオなど町内で生産される農水産物の消費拡大については、ホテルや飲食店など町内事業者と連携を強化してまいります。

農水産業の担い手育成は、食料の自給率の維持拡大を図る観



商品券の使用期限は令和5年1月31日までとなっています。お早めに引換ましよう!

点から国家レベルでの重要な政策課題でもあります。本町においても、国の支援制度や補助事業を積極的に活用して、新たな担い手育成を強力に取り組んでまいります。

また、農水産業者や関係団体からの意見を十分に汲み取り、生産基盤整備および生産技術の向上並びに販売体制の強化を引き続き支援してまいります。

## 第2に、「子ども・子育て支援」について申し上げます。



私はこれまで、子育て支援を行政の最重要課題と捉え、様々な施策を展開してまいりました。

子ども・子育て支援対策といえましては、いち早く子育て支援に特化した「本部町子ども・子育てゆいまーる基金条例」を制定し、社会全体で子育てを支援する体制を整えてきました。「本部町子ども・子育てゆいまーる基金」へは、町内外より多くの個人・企

業などから賛同を頂き、年々その輪の広がりをみせております。また、「一括交付金等も活用し、今後、更なる子ども・子育て支援事業を展開してまいります。

近年、子どもの居場所づくりが社会課題となっております。子どもの居場所づくりについては、放課後児童クラブおよび放課後子ども教室の充実並びに公民館を活用した学習教室の一層の拡充をいたします。更に小・中学生のための「公営による学習センター」を新たに開設し、子どもの第三の居場所づくりや学力向上を支援してまいります。

学校給食費の無償化につきましても、ふるさと納税の強化を図り、しっかりと継続してまいります。また、学校給食には、もとど牛、あぐり豚、シークワサーおよびアセローラなど町産食材を、ふんだんに取り入れていきます。食を通じて児童生徒の地域食材に対する学習および理解度を向上させ、『郷土愛』を深めてまいります。

子ども・子育て世代が活用する公園の整備については、ハーソー公園の機能強化や谷茶公園のリニューアル整備を検討してまいります。更に沖縄美ら島財団と連携し、海洋博公園が地域の子ども達に活用しやすいよう取り計

らつてまいります。

本部高校につきましても、学校の魅力化を引き続き強力に支援してまいります。幼稚園から高校まで網羅した本部型キャリア教育を推進いたします。また、地域と連携した様々な体験活動に取り組む、自立心と郷土愛の育成に努めてまいります。更に本部高等学校後援会の活動を強力に支援し、本部高校生の学生生活の充実に取り組んでまいります。

## 第3に、「安心して暮らせる福祉社会」について申し上げます。

高齢化が一層進行する本町においては、高齢者福祉政策の重要性が増してきております。高齢者が住み慣れた場所で、安心して暮らせるよう日常生活の支援体制を強化してまいります。特に買物支援や移動支援等の体制については、本部町社会福祉協議会を中心として、関係団体と連携し、支援を図ってまいります。

健康づくり・生きがいづくりのための講演会や運動教室・介護予防事業等を強化いたします。また、要介護状態になっても、住み慣れた地域での自立した生活が続けられるよう医療・介護・住まい・生活支援が一体的に提供できるよう「地域包括ケアシステム」の体制を強化してまいります。

障がい者福祉につきましては、

障がいのある方やご家族の実情に応じた、きめ細やかな相談支援や緊急時の受入体制を備えた「地域生活支援拠点等」の機能の充実を推進してまいります。

## 第4に、「主な道路や建物などの整備」について申し上げます。

道路や建物等のインフラ整備を行うことは、住民の生活や経済・社会活動を支える最も重要な基盤であります。安全で安心な町民生活を確保するため、計画的かつ効率的に整備を進めていくことは、行政の重要な責務であります。

町道整備等につきましては、北部振興事業および沖縄振興公共投資交付金を活用し、上本部学園線や満名本線および健堅石嘉波線など新しい町道整備に取りかかっています。高規格道路の本部方面への延伸については、引き続き、国および県に要請してまいります。

生活道路の整備および管理については、普段から利用して

ます地域住民の安全・安心を確保するため極めて重要であります。関係団体と協力・連携し、道路の修繕および除草管理等を推進してまいります。

子育て支援住宅につきましては、北部振興事業を活用し、子育て世代の定住および子育て支援を促進するため、整備を引き続き進めてまいります。

水道や下水道の整備は、地域住民生活と密接に関係していることから極めて重要な施設であります。

水道施設整備につきましては、町民への水道水の安定供給に努め、並里浄水場と笹川浄水場の機能を統合した「新浄水場」の建設を推進いたします。

下水道施設整備におきましては、老朽化が著しい「本部町浄化センター」の改築事業に取り組みます。本年度には、基本設計に着手いたします。

## 第5に、「ICT事業の活性化」について申し上げます。

コロナ禍を契機に行政におけるデジタル化の遅れが顕在化したことを受け、国において、デジタル化に係る取り組みが重点施策に位置づけられております。本町といたしまして、いち早く「デジタル





広報班」を設置し、対応しているところでもあります。

行政手続きのオンライン化につきましては、地域住民の利便性向上の観点から最重要課題となります。子育て関係や介護関係の手続きなど、令和5年4月の運用開始に向けて取り組んでまいります。

ICTを活用した就業支援につきましては、コロナ禍に自宅からのテレワークが普及しつつあることやアフターコロナ時代にも増加が見込めることから、テレワーカーの人材育成を図ってまいります。

デジタルを活用した情報発信につきましては、現在、町民向けのLINEやフェイスブックなどで行っております。今後は、関係団体と連携し、観光情報等に特化した情報を配信するツールの構築を推進してまいります。

ふるさと納税電子感謝券（も

とぶ美らパイ）につきましては、利用できる事業者が順調に増えておりますが、更に加盟事業者を増やすことで寄附者の利便性を向上させてまいります。また、個人版ふるさと納税および企業版ふるさと納税についても多方面に応援寄附の協力を働きかけ、心豊かな住みよい町づくりに有効活用を図ってまいります。

以上、今後の町政運営にあたっての基本的な考え方や施策の一端を申し述べさせていただきました。

これらの施策を実施するには、中長期的な財政の見通しを立て、財政基盤を強化し、安定した行財政運営の確立を図ってまいります。

具体的な施策の展開については、今後の施政方針や予算編成などでお示しさせていただきたいと存じます。

引き続き、町民の生活を第一に据え、「日本一心豊かな町づくり」を目指して、全力で取り組んでまいります。

終わりに、議員各位をはじめ町民の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。町政2期目を預かる私のあいさつといたします。

令和4年9月30日

本部町長 平良武康

### 本部高校だより

#### 3年ぶりに本高祭を実施！

9月25日、本校の学園祭である「本高祭」が3年ぶりに開催されました。新型コロナウイルスの影響により2年間中止を余儀なくされ、久しぶりの開催に生徒をはじめ、保護者や一般の方々が多く駆けつけて盛り上がりを見せました。

本校生徒会長の溝口そらさんは「コロナの影響もあって思うような展示やバザーが出来なかったが、それぞれが自分の役割を担うことで確実に仲間との絆を深めることが出来た。是非、本高生の発表を楽しんでほしい」と話しました。

本校3年の仲田大輝<sup>はるき</sup>さんは「子どもから大人まで楽しめるように工夫した。カーテンなどの装飾に時間がかかったが、みんな楽しくやっていて反響も良かったので大成功だった」と喜んでいました。同祭に訪れた町内の中学生は「モグラたたきをやったが、モグラ役の表情が面白くて笑って一番楽しかった。先輩たちが楽しそうで、自分たちもやってみたくと思った」と楽しそうに話しました。

トランプゲームや射的、ストラックアウトなどのゲームの展示を行うクラスやポップコーンとアイスクリームを販売するクラスなどがあり、大盛況のうち幕を閉じました。

取材及び写真 町広報担当



#### 本部高校が新聞を教材に活用する

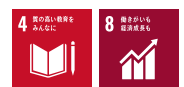
#### 実践指定校に

本校は、今年度の日本新聞協会のNIE実践指定校に認定され、8月29日に認定書の交付が行われました。これは、学校などで新聞を教材として活用し、社会への関心を高め、自分の考えを深めることに繋げていく活動です。本校は、昨年度に引き続きの認定となりました。

永山俊校長は「NIEはいろいろな教科で実践が可能。そのため、実践指定校の名に恥じないよう取り組みたい」と意気込みを語りました。



NIE実践指定校の認定書を受け取る永山俊校長(中央)





11月19日と20日は、もとぶ展が開催されるよ! 多くの素晴らしい作品が展示されているよ。

## もとぶ産 シークワサー 初搾り式



収穫されたシークワサー



初搾り式の様子

伸びてきているため、我々農家も良いものを作り続けていき、今後もシークワサーを盛り上げていきたい」と意気込みを語りました。

今年のシークワサーは、台風の影響もなかったことから生産量は約600tと、昨年の生産量と同じくらの収穫が見込まれています。

沖縄の方言で柑橘類を「九年母(クニブ)」と呼び、その語呂合わせから9月22日を「シークワサーの日」と定め、シークワサーを県内外に発信し、消費拡大を図ることを目的に同日、農業生産法人もとぶウェルネスフーズ株式会社(長濱徳勝代表取締役社長)において、令和4年もとぶ産シークワサー果汁初搾り式が行われました。

生産者代表あいさつを行った座間味栄純さんは「シークワサーの需要も増えています。今年も良いものを作り続けていきたいと思います。」と意気込みを語りました。



## 和牛のオリンピックへ もとぶ牧場から 2頭出品



同大会への出品の報告を行った皆さん

は、5年に1度全国の優秀な和牛を一堂に集めて、改良の成果やその優秀性を競う大会となっております。9月22日には、同社の坂口代表取締役社長が町役場を訪れ、沖縄県代表として選出された報告が行われました。

坂口代表取締役社長は「地域資源を活用したオリジナルの発酵飼料をふんだんに使い育てあげたため、とても良く仕上がっている。今大会は上位入賞を目指して、町のPRもできれば嬉しい」と意気込みを語りました。

同社からは、肉質や脂肪の質を審査する肉牛の部に沖縄県の代表として出品しました。

10月6日から10日の日程で開催された第12回全国和牛能力共進会鹿兒島大会に、農業生産法人株式会社もとぶ牧場(代表取締役社長・坂口泰司)から2頭の黒毛和牛が出品しました。同大会



## 島袋初美さん しまくとぅば功労賞 受賞

沖縄県しまくとぅば普及功労賞を受賞した島袋初美さんが、9月22日に町役場を訪れて受賞報告を行いました。島袋さんはこれまで、町文化協会の児童文化部長として「しまくとぅば部会」の設立に尽力した他、絵本をしまくとぅばに翻訳して児童に読み聞かせを行うなど、若年層をはじめとする町内のあらゆる層へのしまくとぅばの普及啓発に貢献してきました。

島袋さんは「周りの方々の力添えもあって頂いた賞である。各地域のしまくとぅばを残していきたいので、是非多くの子どもたちにしまくとぅば大会などに参加していただき、皆で本部のしまくとぅばを守っていただければ嬉しい」と話しました。

報告を受けて平良町長は「しまくとぅばは、次の世代に引き継いで行かなければならない宝物である。生活の中で子や孫にしまくとぅばで話しかけるなど、これからも皆で普及に努めていきたいと思います。」と語りました。



功労賞の受賞を受けた島袋初美さん(中央)





毎月最終日曜日は、日曜朝市が開催されてるよ。



つぼうち さく (愛媛県出身)  
【業 務】もとぶ学習センター

愛媛県の山間で育ち、大学で大阪の大会に漕ぎ出て、水平線の美しい本部町で働かせていただくことになりました。本部町の子ども達が元気に、楽しく学び、一歩でも自己実現に近づけるよう、私も一層邁進していく所存です。

町内の子ども達の学習意欲の向上を図る取り組みを行う。

### もとぶ 学習センターとは



りん びんしん (台湾出身)  
【業 務】高校魅力化コーディネーター

9月中旬から本部町に来て、週末はダムや海へのドライブを楽しんでいます。所々に台湾との類似性を見つけて心がホッとします。これまで積み上げてきた経験を教育に還元できるように頑張ります。よろしくお願ひします！

各学校で行われる「総合的な探求の時間」の授業において、地域や学校と連携をとり授業のサポートを行う。

### 高校魅力化 コーディネーターとは

## 「ようこそ本部町へ」 地域おこし協力隊 制度導入！

### 地域おこし 協力隊員 紹介

## 瀬底小学校の児童が 海洋プランターを制作



瀬底小学校4年生の児童らは、海洋学習を通して海の生き物がゴミに困っていることを学び、自分たちにも何か出来ないかと考え、海岸でゴミを回収した際に拾った漁業フイを使ってプランターを制作しました。9月9日には、SDGsの取り組みを多くの人に広めたいとの思いで、ヒルトン沖縄瀬底リゾートへ海洋プランターの贈呈が行われました。同校4年の大城芽依さんは「贈呈するのは緊張したけど、喜んでもらえて嬉しかった。観光客の皆さんをはじめ、たくさんの人に見てほしい」と話しました。

贈呈を受けた同ホテルの宮沢麻央総支配人は「SDGsは、ヒルトンホテルも大事にしており、今回贈呈していただきとても嬉しく思う。海のごみ

になってしまった物をリサイクルすることはとても大事なことで、今後皆さんが成長する中でSDGsを大切に続けて行ってほしい」と感謝の気持ちを書きました。



贈呈を行った様子

## 心豊かな 町の話 TOPICS

## 琉球舞踊家 新川 時子さん

沖縄芸能連盟より、芸能の継承と発展に貢献した方へ贈られる功賞

賞に新川時子さんが選出され、表彰状が贈られました。永年にわたり琉球舞踊の指導育成に尽力されたことが認められ表彰を受けました。

新川さんは、60年近く琉球舞踊に携わり、平成2年に教師免許を取得して琉球舞踊教室を開きました。子どもから大人まで幅広い年齢層を教えてきて、多い時には60名の教え子がいたと言う新川さんは、「学校終わりの子どもたちがお店に休憩をしに来るなど賑わいがあったら嬉しい」と話しました。そんな新川さんは琉球舞踊を教えるにあたって「ただ踊りを教えるのではなく、その踊りの歴史や文化についても教えていくことが大事である」と心がけていることを語りました。また、今回の受賞を受けて「このような賞を頂けて大変嬉しく思う。より一層責任が増すため、これからも一生懸命頑張りたい」と意気込みを語りました。





本部町LINE公式アカウントでは、災害情報や暮らしの情報、イベント情報を配信しています。

# もとぶっ子アスリート

令和4年9月～令和4年10月にかけての子どもたちの活躍を掲載します。

大会名	チーム名	成績
第49回国頭地区 中学校陸上競技大会	本部中学校	女子1年Aパート 4×100mリレー 第2位
	上本部学園	女子2年Bパート 4×100mリレー 第3位
	上本部学園1年 仲里 喜絆	男子1年1500m 第3位
	上本部学園2年 阿波根 杏	女子2年走高跳 第1位
	上本部学園3年 松崎 美月	女子共通800m 第3位
第54回九州 ジュニア水泳競技大会	伊豆味小学校5年 浜田 響	男子200m個人メドレー 第3位
		男子100m自由形 第4位
第32回3×3ミニバスケット ボール大会	本部小学校	女子 優勝
第17回うるま市長杯学童 軟式野球大会	上本部ドジャース	準優勝 敢闘賞:川満 弥琉
第26回山浩旗争奪J R ベースボールトーナメント (北部支部学童大会)	上本部ドジャース	優勝 殊勲賞:伊藝 大二郎 打撃賞:田港 大陸
	本部少年野球クラブ	準優勝 敢闘賞:玉寄勢 湊 打撃賞:兼城 大和



## もとぶっ子 写真館

町内の子どもたちの笑顔をお届けするコーナーです!



部田米ツバメクラブ  
キンジョウ ヒマリ  
金城 陽葵 ちゃん(2歳)(右)  
キンジョウ スイナ  
金城 翠那 ちゃん(4ヶ月)(左)



ムチムチ姉妹です♡  
ウエマ フコ  
上間 和心 ちゃん(2歳)(左)  
ウエマ リワ  
上間 笑和 ちゃん(6ヶ月)(右)



川原のぼんぼり組兄弟  
シマフクロ レオ  
島袋 怜央 くん(5歳)(左)  
シマフクロ ユナ  
島袋 結南 ちゃん(3歳)(中)  
シマフクロ ユズ  
島袋 結朱 ちゃん(1歳)(右)

【募集対象】町内在住の0～7歳

【応募方法】本部町子育てLINE公式アカウントのトーク機能から必要事項を記入し、画像データを添付の上送信してください。

【必要事項】①お子さんの名前、②ふりがな、③年齢または月齢、④一言コメント

●応募数によって掲載時期が変動しますのでご了承ください。

本部町子育て

[ID: @vfr8854q]

LINE友達追加 ▶▶▶





本部町子育てLINE公式アカウントでは、健診・予防接種・イベント情報等の子育て支援情報をお届けしています！

## 令和3年度本部町決算報告

令和3年度の歳入歳出決算認定が、去る10月7日に本部町議会において認定されましたので、そのあらましをお知らせいたします。

### ■令和3年度 歳入歳出決算額

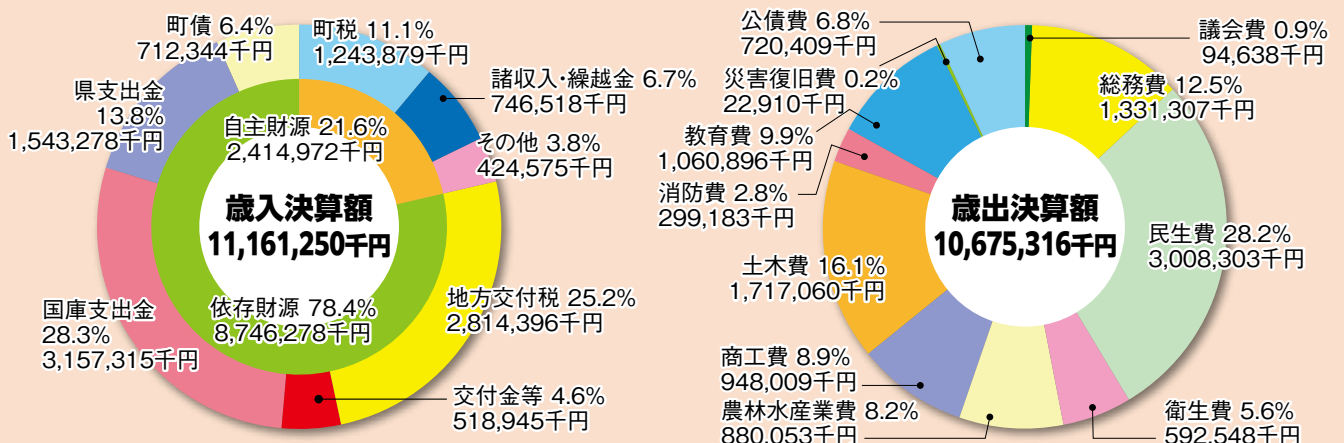
会計区分		決算額	前年度比較		
			増減額	増減率	
一般会計	歳入	11,161,250 千円	△489,144 千円	△4.2%	
	歳出	10,675,316 千円	△774,592 千円	△6.8%	
歳入歳出差引		485,934 千円	285,448 千円		
特別会計	国民健康保険特別会計	歳入	1,994,368 千円	△36,587 千円	△1.8%
		歳出	1,918,244 千円	△31,011 千円	△1.6%
	歳入歳出差引		76,124 千円	△5,576 千円	
	後期高齢者医療特別会計	歳入	124,789 千円	△3,309 千円	△2.6%
		歳出	124,185 千円	△3,519 千円	△2.8%
	歳入歳出差引		604 千円	210 千円	
	公共下水道特別会計	歳入	394,825 千円	15,240 千円	4.0%
		歳出	372,203 千円	△33,721 千円	△8.3%
歳入歳出差引		22,622 千円	48,961 千円		
水道事業会計	収益的	収入	499,078 千円	20,723 千円	4.3%
		支出	414,410 千円	△30,225 千円	△6.8%
	資本的	収入	169,774 千円	△41,240 千円	△19.5%
		支出	447,684 千円	210,955 千円	89.1%

### ■町債の残高状況

令和4年3月末人口：13,020人

会計区分	残高額	町民1人当たり残高
一般会計	8,344,680,019 円	640,912 円
公共下水道特別会計	901,840,531 円	69,266 円
上水道事業特別会計	823,952,662 円	63,284 円

### ■一般会計の内訳



※千円未満の数値を四捨五入しているため、若干合計数値が合わない場合がございます。





みかん狩りの季節がやってきたよ!



## ■町民1人当たりに見る決算額

(令和4年3月末現在の人口13,020人で算出しています)

### 《町民1人当たりに使われた主要経費》

<b>議会費</b> 7,269 円 	<b>総務費</b> 102,251 円 	<b>民生費</b> 231,052 円 	<b>衛生費</b> 45,511 円 	<b>労働費</b> 0円 	<b>農林水産業費</b> 67,592 円 
<b>商工費</b> 72,812 円 	<b>土木費</b> 131,879 円 	<b>消防費</b> 22,979 円 	<b>教育費</b> 81,482 円 	<b>災害復旧費</b> 1,760 円 	<b>公債費</b> 55,331 円 

### 《町民1人当たりが納めた税金、保険税及び水道料金》

<b>町税</b> 95,536 円 	<b>国民健康 保険税<sup>※1</sup></b> 66,796 円 	<b>後期高齢者 医療保険料<sup>※2</sup></b> 40,890 円 	<b>下水道料金<sup>※3</sup></b> 6,360 円 	<b>上水道料金<sup>※4</sup></b> 16,270 円 
--	---	--	---	--

※1:国民健康保険税については、被保険者数 4,017人で算出しています。

※2:後期高齢者医療保険料については、被保険者数 1,817人で算出しています。

※3:下水道料金については、水洗便所設置済人口 7,085人で算出しています。

※4:上水道料金については、給水人口 13,008人で算出しています。

## ■用語説明

### ★議会費

町議会議員の報酬や町議会の運営活動に使われる費用です。

### ★総務費

町の全般的な管理事務経費であり、町税、戸籍、統計、広報、選挙、交通安全対策、コミュニティの推進、その他内部管理事務などに使われる費用です。

### ★民生費

住民に一定水準の生活と安定した社会生活を保障するための経費であり、高齢者や障がい者、乳幼児のための福祉などに使われる費用です。

### ★衛生費

住民が健康で衛生的な生活環境を保持するための経費であり、各種検診や予防接種、公害対策、ごみの収集・処理、リサイクルの推進などに使われる費用です。

### ★労働費

雇用創出のために使われる費用です。

### ★農林水産業費

農林水産業の振興や農道、漁港等の維持整備に使われる費用です。

### ★商工費

商工業の振興、観光事業などに使われる費用です。

### ★土木費

道路、公園、港湾、町営住宅等の維持整備などに使われる費用です。

### ★消防費

消防、災害対策、救急活動などに使われる費用です。

### ★教育費

教育委員会、幼稚園・小・中学校などの学校教育、文化・スポーツの振興などの社会教育に使われる費用です。

### ★災害復旧費

道路や橋りょう、林道等が台風や豪雨などの災害で被災した時の復旧に使われる費用です。

### ★公債費

町の借入金(町債)を返済する費用です。



季節の変わり目だね。体調管理に気をつけよう!



## 令和5年度、新制度がはじまります。 『本部高校 給付型奨学金制度』



正式名称：本部高等後援会給付型奨学金支援

— 本部高校で学びたいあなたへ —

### 3年間で総額 **72万円\*** を支援する制度です。 給付型のため、返済は必要ありません。

※1人あたり月々2万円×12ヵ月×3年間

- 応募資格**
- ① 令和5年4月に本部高等学校に進学する者
  - ② 学習面・生活面において他の生徒の模範となる者

**募集人員** 5名予定  
(3名は町内在住生徒を優先とする)

- 審査基準**
- ① 本部高校連携入試と一般入試の5教科の得点
  - ② 進学後の目標が明確であり、意欲が高いこと
  - ③ 中学校3年間の出席状況が良好であること

**応募方法** 各中学校にて配布される申請書に記入後、本部町教育委員会へ提出  
※本部町以外の生徒へは本部町教育委員会にて申請書を配布いたします。

令和 **5** 年 **3** 月 **17** 日 (金) 締切

お問い合わせ

本部町教育委員会  
☎0980-47-2206

## 令和5年度 保育所(園)・幼稚園 新規入所申込受付開始します!

【申込期間】令和4年11月14日(月)～12月16日(金)(土日祝日は除く) 午前8時30分～午後5時まで(午後0時～1時を除く)

### 保育所(園)

町立保育所及び法人保育園、小規模保育施設への入所児童を次のとおり募集します。

※保育園在園児の継続入所申し込みについては各園を通して案内いたします。

【対象】町内にお住まいで保護者が仕事、病気の状況にあるなど、保育を必要とする世帯の乳幼児が対象です。

令和4年11月1日(火)より申込用紙の配布を開始します。

【場所】子育て支援課

【時間】午前8時30分～午後5時まで(午後0時～1時を除く)

【保育所(園)一覧】

保育所(園)名	所在地	電話	特別保育	
			延長保育	障がい児保育
公立 渡久地保育所	渡久地231番地	47-2106		○
法人	ドリーム保育園	伊野波438番地1	47-3602	○
	美ら咲保育園	東151番地2	47-7615	○
	ゆい保育園	大浜865番地1	47-7181	○
	ゆい保育園(分園)	谷茶14番地	47-7183	○
	風のわ保育園	浦崎740	48-3170	○
	こすも保育園	野原277番地	47-3370	○

【特別保育実施状況一覧(2歳まで)】

ベビーハウス遊	大浜16番地2	47-4138		
こすもキッズ小規模保育園	伊野波278番地5	47-6411	○	

### 幼稚園

町立幼稚園への入園児を次のとおり募集します。

【対象】満5歳児(全幼稚園)：

平成29年4月2日～平成30年4月1日までに生まれた幼児

満4歳児(伊豆味小学校区の伊豆味幼稚園のみ)：

平成30年4月2日～平成31年4月1日に生まれた幼児

11月上旬頃、該当者へ入園案内・申込書等を送付します。届きましたら必要書類を揃え、必要事項を記入の上、提出してください。教育委員会窓口でも、配布を行っております。

※町立幼稚園は、小学校区ごとに校区が定められており、原則お住まいの地域の小学校に隣接する幼稚園への入園となります。

※集団保育に参加するうえで、特別な配慮を要する場合はご相談ください。

【幼稚園一覧】

幼稚園名	所在地	電話
本部幼稚園	東654番地1	47-3165
上本部幼稚園	北里1289番地	48-4755
瀬底幼稚園	瀬底693番地	47-5918
伊豆味幼稚園	伊豆味13番地	47-5921

お問い合わせ

保育所(園)：子育て支援課 子育て支援班  
☎0980-47-2180

幼稚園：本部町教育委員会 学校教育班  
☎0980-47-2206



### 保育所(園)の入所調整(選考)について

入所の決定は申込み順ではなく、「安定した環境で子どもの心身の健全な発達を促す観点から一貫して継続的な環境で保育を受けることが望ましい」「現在利用している施設を継続的に利用することを保障することが適当」という国の考え方にに基づき、継続

して入所する児童を先に調整(選考)し、その後新規入所申込児童の保育の必要性の高い順に調整(選考)し決定します。

※在園児の継続入所申込みについては各園を通して案内いたします。



11月1日～12月28日は県税・市町村税の徴収強化月間です。

## 消防だより



### 救急車の適正利用のご協力をお願いします

本部町今帰仁村消防組合管内では救急件数が増加傾向にあります。緊急性のない救急車の要請も増えており、いざという時に救急車が救急現場に行くのが遅れてしまうケースもあります。

救える命を救うため、皆さんの生命・財産を守る為に【救急車の適正利用】のご協力をお願いします。

家族(自分)がいざという時  
すぐに来れない事がある

救急車を呼ぶ前に考えよう



お問い合わせ

緊急: ☎119番  
その他: 本部町今帰仁村消防組合  
本部消防署 ☎0980-47-7119



ホームページ

## いい 11月30日は「年金の日」です!!

厚生労働省では、「国民一人一人、「ねんきんネット」等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日」として、11月30日(いいみらい)を「年金の日」としています。

この機会に、「ねんきんネット」でご自身の年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、パソコンやスマートフォンからいつでもご自身の年金記録を確認できるほか、ご自身の年金記録からさまざまな条件を設定した上で、年金見込額の試算をすることもできます。

ご利用については、日本年金機構ホームページをご覧ください。

ホームページ: [https://www.nenkin.go.jp/n\\_net/](https://www.nenkin.go.jp/n_net/)



### 受講者募集

#### シニア健康推進リーダー・ボランティア養成講座

地域包括支援センターでは、高齢者の健康づくりや介護予防を目的とした運動や体操をお手伝いするサポーターを養成します。受講後、伊豆味や渡久地、具志堅、東では体操の体験会実施や体操サークルを立ち上げて励んでいます! 楽しく効果的な運動や健康づくりの方法を学び、あなたの周りに広がっていきませんか!

【日時】12月1日(木)午後1時～5時

【場所】本部町役場1階 会議室 【定員】先着15名

【内容】本部町の現状、介護保険制度、高齢者に効果的な運動 等

#### 「フレイル」予防で若返り ～人生100年時代のキーワード～

健康寿命を延ばして、元気でいきいき過ごしたいですね!しかし、本部町では「フレイル=高齢者の虚弱」で足腰が弱くなり、介護が必要になってしまう方が増えています。「フレイル」を正しく知り、予防の体操や知識と一緒に学んでみませんか?

【対象者】本部町在住で65歳以上の方 【募集人数】先着15名

【開催日時】令和4年12月15日(木)午後2時～4時

【開催場所】本部町役場1階 会議室

※感染対策のため、人数制限しております。お申し込みの際は必ずお問い合わせください。

お問い合わせ

本部町地域包括支援センター  
担当: 玉城さおり ☎0980-43-0565

## 40歳未満の方も年に1回健診を受けましょう!

本部町(国保)では20歳～39歳の若い世代にも健診を受けていただきたく、無料で基本健診を実施しています。学校や職場等で健診を受ける機会のない方はぜひ住民健診を受けましょう(社会保険等の被保険者本人は基本健診を受けられません)。

自覚症状がないまま進行する「生活習慣病」は、健診を受けて自分のからだの状態を知ることによって予防につなげることができます。毎年受診して、ご自身の健康管理に役立てましょう。

血圧や血糖値、コレステロールなど気になる場所があれば、生活習慣を振り返ってみましょう。健診結果の説明や生活習慣の改善に取り組みたい方に対し、保健師・看護師等による健康相談も行っています。ご希望の方はお問い合わせください。

【健診内容】問診、診察、血圧・身体測定、血液検査、尿検査

【受診期間】令和4年4月1日～令和5年3月31日

(対象の方に令和4年4月に健診通知書を送付しています)

【受診方法】個別健診。医療機関に予約して受診します。受診可能な医療機関は通知書をご覧ください。

【必要な物】保険証、健診通知書(届いていない方や、紛失された場合は発行できますのでお問い合わせください)

お問い合わせ

健康づくり推進課 ☎0980-47-5602

## 児童虐待防止にご協力をお願いします 体罰によらない子育てのために ～みんなで育児を支える社会に～

令和元年6月に児童福祉法等改正法が成立し、親権者等は、児童のしつけに際して、体罰を加えてはならないことが法定化され、令和2年4月から施行されました。

【体罰によらない子育てを広げよう】

親が「しつけ」と考えていたとしても、体罰等が繰り返されると、子どもの心身の成長・発達にさまざまな悪影響が生じる可能性があります。

法律の施行を踏まえ、子どもの権利が守られる体罰のない社会を実現していくためには、一人ひとりが意識を変えていくとともに、子育て中の保護者に対する支援も含めて社会全体で取り組んでいかなければなりません。

子育てを頑張るのは、とても大変なことです。

保護者が孤立せず、地域で安心して子育てができるよう、子育て家庭を応援しながら体罰等のない社会を実現していきましょう。

【ご相談は】子育て支援課 ☎0980-47-2180 へ

【虐待かもと思ったら】

児童相談所虐待対応ダイヤル(通話料無料) ☎189 へ



### 税務署から事業者の皆様へのお知らせ

#### 「インボイス制度」

～申請受付が始まっています～

令和5年10月1日から適格請求書等保存方式(インボイス制度)が開始されます。消費税の仕入税額控除を受けるためには、適格請求書(インボイス)の保存が必要です。

「適格請求書発行事業者」になるためには、登録申請書を税務署に提出し税務署長の登録を受ける必要があります。

インボイス制度に関するご質問やご相談は、軽減・インボイスコールセンターへ!!

【ご相談は】☎0120-205-553(無料)

【受付時間】午前9時～午後5時(土日祝日除く)

#### インボイス制度とは?

インボイス制度の基本を  
分かりやすく解説した動画です。



インボイス  
制度とは? 特設サイト



【町県民税・軽自動車税・固定資産税・国民健康保険税】の納付は便利な口座振替がおすすめです。

## 本部町育英会奨学生募集

### 【申込資格】

- ① 経済的理由により修学が困難な者
- ② 本部町に住所を有する者
- ③ 学校教育法に定める大学・短大・高等専門学校(第4年以上)・専修学校(修業年限2年以上)に在籍する者

### 【申込書配布および受付期間】

令和4年11月1日(火)～12月23日(金)午前8時30分～午後5時15分まで(午後0時～1時及び土日祝祭日を除く)

【貸付金額】月額貸付: 県内の学校: 月額2万5千円以内(無利子)

県外の学校: 月額3万円以内(無利子)

入学準備金: 50万円以内(無利子、入学年度に限る)

### お問い合わせ

本部町育英会事務局(本部町役場総務課内)  
☎0980-47-2101

## 第34回「ツール・ド・おきなわ2022」の開催について

第34回「ツール・ド・おきなわ2022」を下記の日程で開催いたします。今年は、3年ぶりとなるロードレース部門(男子チャンピオンレース、女子国際ロードレース、市民ロードレースなど)も開催いたします。

【大会開催日】令和4年11月12日(土)、13日(日)

### 【交通規制について】

11月13日(日)は、大会開催にあたり、沖縄県北部地域で交通規制が行われます。交通規制の詳細な情報は、ツール・ド・おきなわ協会ホームページでご確認ください。URL: <http://www.tour-de-okinawa.jp>

### 【新型コロナウイルス感染症対策について】

本大会は、日本スポーツ協会「スポーツイベントの再開に向けた感染症拡大予防ガイドライン」、沖縄県対処方針に基づいて実施し、感染拡大の防止に最大限取り組んだ競技運営を行います。安全な大会開催に向け、皆さまのご協力とご理解のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

### お問い合わせ

ツール・ドおきなわ大会事務局  
☎0980-54-3174

## 耕作放棄地で農業を行いたい方へ 農地再生の補助金のお知らせ

【事業名】荒廃農地再生・利用推進事業補助金

【事業目的】農業者等が、荒廃農地を引き受けて営農を再開するために行う、再生作業、土壌改良を支援する(補助額は総事業費の4分の3以内。上限額あり)

【対象者】●認定新規就農者 ●認定農業者

●人・農地プランに位置づけられた中心経営体

補助金を活用したいという方は、詳しくは下記の連絡先までお問い合わせください。

### お問い合わせ

農林水産課 農地担い手支援班  
☎0980-47-2412

## 二十歳(はたち)の集い(旧成人式)のお知らせ

令和5年二十歳(はたち)の集い(旧成人式)を下記の日程で行います。

【日時】令和5年1月8日(日)

【受付】午後2時～2時50分

【開式】午後3時

【場所】もとぶ文化交流センター 大ホール  
(旧中央公民館)

【対象者】平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれで現在、本部町に住所を有する方、または平成29年以降(中学校卒業後)に転出された方



### 【本部町出身者で現在、本町に住所を有していない方へ】

進学や就職、その他の理由で中学校卒業前に本部町から住所を移した方で本町での成人式に参加を希望される場合は下記までご連絡ください。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては急遽中止する場合があります。その際は、ホームページや電光掲示板等でお知らせいたします。

### お問い合わせ

総務課 ☎0980-47-2101

## 令和5年度 町営住宅の空き家待ち募集

令和4年10月現在、町営住宅は全戸数空きのない状態ですが、空き次第入居できるように令和5年度対象の空き家待ち入居予定の方を募集します。

### 【申込用紙配布および受付期間】

令和4年11月24日(木)～12月16日(金)午前9時～午後5時まで(午後0時～1時及び土日祝日を除く、受付は12月1日(木)から)

【申込用紙配布および受付場所】本部町役場2階 建設課

### 【募集団地名】

謝花団地(20戸)、谷茶団地(14戸)、伊野波団地(8戸)、伊豆味団地(8戸)、北里団地(8戸)、新里団地(24戸)、崎本部団地(12戸)、瀬底団地(12戸)、健堅団地(12戸)、崎本部第2団地(8戸)、山里団地(6戸)、辺名地団地(16戸)、瀬底団地第2棟(6戸)

※伊豆味第2団地(16戸) ※新里第2団地(16戸)、謝花第2団地(12戸)、嘉津宇団地(6戸)、具志堅団地(6戸)

※1 伊豆味第2団地についてはオール電化導入・エレベーター設置  
※2 新里第2団地、謝花第2団地、嘉津宇団地、具志堅団地については子育て世帯が対象

【申込方法】所定の申込用紙に所得証明書・住民票謄本・町税完納証明書・資産証明書(無資産証明書)・その他必要書類を添えてお申し込みください。

【入居順位】公開抽選により待ち順を決定します

(1年間(令和5年4月1日～令和6年3月31日)有効)

【家賃】世帯所得に応じ個々に算定し決定します(応募対象要件については、窓口にてお問い合わせください)。

### お問い合わせ・お申し込み先

建設課 ☎0980-47-2111

申込者または同居者が暴力団員等と判断された場合は、入居できません。



11月30日は国保税5期・後期高齢5期の納期限です。納期限内の納付をお願いします。

### 本部町ちゅらまちづくり応援基金

令和4年8月1日～  
令和4年8月31日分

件数405件  
総額9,917,000円

### ご寄附

ありがとうございました

- コロナに負けない医療体制を作ってください。
- 素晴らしい琉球、本部町に感謝いたします。
- いつまでも綺麗な夕日が見れますように！

### 2022年 11月

1 火
2 水 買い物便(豊川区) 買い物支援(健堅区)
3 木 <b>文化の日</b>
4 金 買い物支援(具志堅区)
5 土
6 日 老人スポーツ大会 (本部町運動公園)
7 月
8 火
9 水 マイナメンバー時間外交付 読書週間(~11/9、図書資料室) 買い物支援(健堅区)
10 木 買い物支援(具志堅区)
11 金
12 土 マイナメンバー休日交付
13 日 具志堅区敬老会【中止】 ツールどおきなわ 健堅区敬老会
14 月 キッチンとうばる(豊川区)
15 火

16 水 買い物便(豊川区) 買い物支援(健堅区)
17 木 買い物支援(具志堅区)
18 金
19 土 もとぶ展 ピーチクリーン(豊川区)
20 日 もとぶ展
21 月
22 火 マイナメンバー時間外交付
23 水 <b>勤労感謝の日</b>
24 木 買い物支援(具志堅区)
25 金 資料整理日のため休館 (図書資料室)
26 土
27 日 青年農業者日曜朝市 草刈り(雨天中止、豊川区)
28 月 キッチンとうばる(豊川区)
29 火
30 水 買い物便(豊川区) 買い物支援(健堅区)

### 2022年 12月

1 木 買い物支援(具志堅区)
2 金
3 土
4 日 本部町クリーンキャンペーン (各区)
5 月
6 火
7 水 マイナメンバー時間外交付 買い物支援(健堅区)
8 木 買い物支援(具志堅区)
9 金
10 土 マイナメンバー休日交付
11 日
12 月
13 火
14 水 買い物支援(健堅区)
15 木 買い物支援(具志堅区)
16 金
17 土 クリスマス会 (予定、図書資料室)

18 日 年末早朝作業(具志堅区)
19 月
20 火
21 水 マイナメンバー時間外交付 買い物支援(健堅区)
22 木 買い物支援(具志堅区)
23 金 資料整理日のため休館 (図書資料室)
24 土 プトゥーチウガン(具志堅区)
25 日 青年農業者日曜朝市
26 月
27 火
28 水 図書資料室休館(~1/3)
29 木
30 金
31 土



### 11月・12月のマイナメンバーカード時間外、休日交付・申請窓口の開設について

時間外交付・申請窓口は右記の通りです(交付に関しては予約制になっております。申請は予約必要ありません。お仕事帰りにでもお立ち寄りください)。

#### 電話予約・お問い合わせ

住民課 ☎0980-47-2102

平日午前8時30分～午後5時15分、午後0時～1時を除く

	時間外交付	休日交付
時間	午後5時30分～7時30分	午前9時30分～午後0時
申請の最終受付時間	午後7時15分	午前11時45分
11月	9日(水)、22日(火)	12日(土)
12月	7日(水)、21日(水)	10日(土)

### 11月は国保税5期・後期高齢5期の納付月です

【納付期限:令和4年11月30日】

11月の夜間納税相談日 **令和4年11月25日(金)** 午後5時30分～7時30分

※状況により、中止となる事があります。※毎月25日実施(25日が休日であれば翌平日)  
※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。

※11月は国保税4期・後期高齢4期・町県民税3期未納の方に督促料100円が発生します。引き続き未納が続くと延滞金も発生しますので、期限内の納付をお願いします。

【相談できる税】固定資産税・町県民税・軽自動車税(種別割)・国保税・後期高齢者医療保険料

#### お問い合わせ

健康づくり推進課 ☎0980-47-2701

住民課 ☎0980-47-5629

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
固定資産税		○ 1期		○ 2期					○ 3期		○ 4期	
町県民税			○ 1期		○ 2期		○ 3期			○ 4期		
軽自動車税		○										
国保税				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	
後期高齢				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	○ 9期

# 本部高校生が 山形県の被災地域へ支援



本部高校3年の知念小春さんと大城菜々美さんは、記録的な大雨の影響により多くの被害を受けた山形県の高校へ支援物資を送りました。知念さんと大城さんは、7月28日に山形県で開催された小規模校サミットに参加し、同校と似たような環境で学んでいる小規模校の生徒たちからたくさんのお話を学び、その恩返しとして何かできることはないかとの思いで募金活動を実施して、集めたお金で物資の支援を行いました。



山形県の高校へ物資を送る様子

支援を行った知念さんは「お世話になった方々と出会った場所が、大変な事になってきているのを見て少しでも力になりたかった。お礼の言葉な

ども多く頂けて、行動して良かったし、協力して下さった方々に感謝したい」と思いを語りました。大城さんは「素晴らしい田園風景が被害にあっている、本部町でも同じことが起こったらと考えたら辛い気持ちになり賛同した。被災地の方々が喜んでくれている様子などをみて、すぐ達成感があってやって良かった」と嬉しそうに話しました。

物資を受け取った小国高校の生徒たちからは「サミットでお会いした私たちのために、このような行動をしてくれたことへの驚きと、同じ高校生として相手を思いやる気持ちと行動力に感銘を受けました。私たちも見習って頑張っていきたいです」とお礼の言葉がSNSを通じて送られました。

知念さんと大城さんは、8月6日から8月31日までと9月5日から9月9日までの期間に募金活動を行い、3万8,872円を集め、山形県の小国高校と高島高校、左沢高校、荒砥高校の4校へ必要な物資の聞き取りをしながら送りました。

# キレイな海を守ろう！ グリーンベルトで赤土等流出対策！

9月27日、沖縄県の「赤土等流出防止活動支援事業」(受託：NPO法人おきなわグリーンネットワーク)と町赤土等流出防止管農対策地域協議会との協同取組として、上本部学園小学4年生が備瀬地内の畑にてグリーンベルトの植栽とヒマワリの種まきが行われました。グリーンベルトは、畑の周辺などに植物を帯状に植栽することで、流れ出る水の量を軽減し、赤土等の流出量を減らす役割があります。

ベチパーの植付けを行った同学園4年の新垣壮真さんと神里湊さんは「植付けは簡単で楽しかった。ベチパーを植えることで赤土の流出を防止することがわかって良かった」と話し、同学園4年の石川壮之典さんと座覇雅美さんは「みんなで植えたものが本部の海のためになるのでやって良かった」と話しました。

同法人の西原隆理事長は「今回の植栽活動や出前講座を通して、海を大切にすることや農業について知るきっかけになってくれたら嬉しい」と思いを語りました。



植え付けを楽しむ児童ら



赤土等流出の対策方法を教わる児童たち

